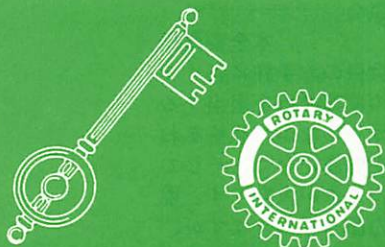


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 千464 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 菊池昭元

No. 20 (1985~86)

あなたが 鍵です
You are the Key

1985~86年度

RI会長 エドワード F. カドマン

第164回例会 昭和60年11月12日(火) 曇

◇ “奉仕の理想”

◇ 出席報告

会員 56(54)名 出席 38名

出席率 70.37%

前回 11月5日 (修正出席率) 98.15%

◇ ビジター紹介

福岡東RC高田源清君 他11名

◇ お誕生日祝福

青山夫人(11/4)、加藤(大)君(11/14)

◇ ニコボックス

成田 良治君 古川さん、堀場さん、受章お目出とうございます。

原 富士雄君 ホームクラブ3回欠席して。

松居 敬二君 本日、早退します。

木全 昭二君 従業員表彰、有り難とうございます。

武内 清君 臨時総会を欠席し、申し訳ございません。

堀場 利幹君 11/8より11/10まで世界小動物獣医学会議を、参加者1,800名で行いました。

青山 敏郎君 夫人お誕生日祝い。

加藤 大豊君 お誕生日祝い。

鈴木 正男君 結婚記念日祝い。

◇ 宮尾幹事報告

1. 次回例会終了後、指名委員会を行いますので、指名委員の方はお残り下さい。

2. 第268地区神戸東灘RCホストで、3月15日、16日の年次大会のご案内が来て居ります。参加希望の方は、事務局までお申し出下さい。

3. ロータリーの友11月号が来て居りますのでお帰りにお持ち下さい。

◇ 深見国際奉仕委員長報告

11月8日(金)に尾張第一分区分国際奉仕委員長会議が行われました。WCF(世界奉仕活動

会議)ではフィリピンに対する援助活動として、ロータリー会員より一人当たり年間500円の寄付金の話がすすめられています。各クラブで検討し、理事会で計ることになりましたのでご報告申し上げます。

1986年国際ロータリー年次大会は、6月1日より6月4日までラスベガスにおいて行われます。多数ご参加下さい。

◇ 菊池会長挨拶

秋の夕日はつるべ落としと言われますが、日脚も大変短くなり、朝夕も肌寒さを感じる頃となりました。さて、11月はロータリー財団月間ですが、この財団は誰でも参加出来る国際的な奉仕計画の備わったものであり、1931年国際ロータリー理事会並びに財団管理委員会の採択した信託宣言の条件のもとに、アメリカ合衆国イリノイ州に於いて組織された博愛的な信託です。財団の目的は博愛慈善教育やその他の慈善的性質の現実的で効果的な事業を助成する事。特に財団を通じ将来の指導者となる感受性豊かな若人を、地球市民の一員として他国の教育機関で勉学させる事により、非公式な「親善使節」として、相異なる国民間の理解と友好関係の増進に寄与し、国際社会で活躍出来るマナーや心情を早くから身につけ、自信やゆとりを培う事も大きな目的の一つです。その財団の活動には、次の様なプログラムがあります。

1. 大学院課程奨学金
2. 大学課程奨学金
3. 職業研修奨学金
4. 教師奨学金
5. ジャーナリズム奨学金
6. 研究グループ交換
7. 特別補助金

8. 保健、飢餓追放、人間性尊重プログラム補助金

等であります。ロータリー財団の活動指揮は、国際ロータリー理事会の承認のもとに、会長が任命する18名の管理委員により管理されます。内6名は元国際ロータリー会長で、他の7名は財政の分野、又は財団が活動を支援している分野に於いて経験のある者が任命されます。そして実際の活動は、地区ガバナーが委員長となる地区ロータリー財団委員会を設け運営されます。当クラブでは菅原さんの2回目のポールハリス・フェローを始め、ポールハリスフェロー11名、準ポールハリスフェロー84名の参加を頂いて居ります。この月間に当り、更にロータリー財団に対する関心と理解を深めて頂き、一層の御協力をお願い致します。

第2回クラブフォーラム

出席委員会

大口委員長

各月の第1例会日を「100%デー」とさせていただきます。もちろん、メイクアップでも結構ですので、ご協力をお願い申し上げます。

〈パストガバナー前原勝樹著

ロータリー入門書より〉

出席は、会員としての最小限の奉仕であり、出席なくしてはロータリーの目的は達せられません。それは、出席によって初めて親睦が得られ、奉仕の理想が高められるからです。

ロータリーは「会」や「事業団体」ではなく、「クラブ」であり、クラブは一人一人に主体性が置かれるもので、いわば同好者の集まりです。出席せぬことは、同好者でないことになり、ロータリー会員の資格を放棄したことになります。

親睦活動委員会

小坂井委員長

クラブ計画書の当委員会事業計画の実現については、仲々思う様にかがず苦慮致して居ります。当委員会の名称は、ズバリ会員の親睦を計る為の活動を行うものであります。和を旨とし、ロータリーの「四つのテスト」に照して、大方のご期待に副うべく努力して参りますので、何卒、当委員会の呼び掛けに対しましては、友愛と寛容の精神をもちまして多数のご参加を頂きます様お願い申し上げます。

先般、年末家族会のご案内を差し上げましたが、お子様にも又、会員始め、大人の方にも楽しんで頂ける楽しい会に致すべく、委員一同プランを練って居ります。会費も前年同等のご負担とさせて頂いて居ります。万障お繰り合せの上、多数のご出席を頂きます様お願い申し上げます。会場は名古屋観光ホテル2F曙の間。とき、昭和60年12月19日、午後6時より8時30分。特にご家族多数のご参加

をお願い致します。

会報委員会

木全委員長

会報委員会は、毎週会員のお手許に届くウィークリー・レポートの編集発行を担当する委員会ですが、スピーカーのなかで原稿をお願いできない方の論旨を間違いなく、そして要領よくまとめる作業、これが大変です。委員の皆様は輪番でご協力願っておりますが、本当に有り難く感謝いたしております。カドマン会長のあの力強い「あなたが鍵です」と呼びかけられた就任のメッセージも、先づ会員の親睦を強調され、その基盤の上に職業、社会、国際の奉仕についての積極的なすすめでありました。私が当クラブに入会して間もない頃、当時の会長竹内先生が、会長挨拶の中で「若し会員が困難にあたっていたら、先づ共に問題解決に取り組むことができる、そんな会員でありたい云々…」と言った話しをされ、私は改めてロータリアンの素晴らしさを痛感したものでした。親睦活動委員会も親睦の実を挙げる第1に、会員相互が良く知り合うことが親睦と友情を深めると言う基本認識により、ウィークリーを媒体とした旨本年度のクラブ計画書に書いてあります。当委員会のクラブ計画もウィークリーをコミュニケーションの場として位置づけており、会員相互の理解と親睦に役立てていた、きたいと願っております。

クラブのための妙薬

ついに、世界中のロータリアンが入手できる、速効性のあるクラブ奉仕が見つかりました。これについて世界中のロータリー・クラブで大いに関心を持って討議されました。開会を宜するのにはほとんど時間がかからないのと同じように、これは時間をかけずに必要なだけの活力をあなたのクラブに与えます。これは出席と言われるもので、副作用は親睦、奉仕、満足感などすべて有益なものばかりです。ですが、用心して下さい…習慣的になるかもしれません。

(情報抄録より)

進化の目標

非暴力は極めて高潔な倫理観につながります、そしてこれがその進化の目標です。

—トーマス・エジソン

(情報抄録より)

◇次回例会(11月19日)

講演 “酒と人生”

日本バーテンダー協会中日本本部理事長
浅野 晃 氏 (紹介 加藤(敏)君)

◇次々回例会(11月26日)

講演 “学ぶ心、遊び心”

名和博物館館長
名和 秀雄 氏 (紹介 武内君)